

活動名	⑪フォトテーリング			
活動のねらい	○自然に親しむ。 ○思考力、判断力を育て、勇気、冒険心を養う。 ○協調性を育てる。 ○グループで協力してポイントを回ることで、親睦をはかる。			
活動条件	実施場所	自然の家周辺	人 数	1 グループ4～6 人程度
	実施時期	年間を通じて実施可能	所要時間	フォトテーリング 10：1 時間 30 分程度 フォトテーリング 20：2 時間 30 分程度
	引率者の役割	全体指導、個別指導、人数確認、緊急時対応、引率		
準備するもの	自然の家で貸し出し可能なもの		団体で用意するもの	
	☆ゼッケン ☆無線機 ☆バインダー ☆スタート・ゴール幕 ☆机・いす ☆フォトテーリングマップ		☆野外活動に適した服装 ☆鉛筆 ☆解答用紙 ☆時計 ☆雨具（雨合羽など両手の空くもの） ☆模範解答	
活動の流れ	活動項目	所要時間	活動内容（例）	
	説明	10 分	□必要な物品を事務室にて受け取る。 □各班にゼッケンやフォトテーリングマップと解答用紙を配布する。 □危険箇所や危険行動、自然の保護等について説明をする。 □フォトテーリングのルールについて説明を行う。	
	活動	1～2 時間程度	□安全に留意して、グループごとに地図を見ながら、写真の場所を探す。 □決められた時間内にできるだけ多くの問題に答え、集合場所に戻る（スタートは何番からでもよい）。	
	まとめ 片付け	20 分程度	□ゴールしたグループから、ゼッケン、フォトテーリングマップと解答用紙を回収し、成績発表や振り返りを行う。必要に応じて、模範解答を配布する。 □物品を事務室へ返却する。	
注意事項	○事前に当所職員と実施方法について打ち合わせをし、現地踏査（下見）をしてください。 ○引率者用マップを見ながら、それぞれの待機ポイントの担当を決めてください。 ○プログラム実施にあたって、解答用紙等の消耗品については当所のホームページよりダウンロードしていただき、各団体で印刷してご持参ください。 ○道路を横断する場所など、指導者の方が見守りをするなどして、安全に配慮してプログラムを実施してください。 ○事前に班編成（1 グループ 4～6 人程度）や健康確認を行い、スムーズに活動できるように準備してください。 ○落石、転落、マムシや蜂等に十分注意して活動してください。また道に迷ったり、はぐれたりした場合の連絡方法等を事前にご指導ください。 ○救急用品の準備と、事故発生時の対応について事前に確認いただき、プログラムを実施してください。			